

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科				
科目名称	教育実習（特支）事前事後指導					授業形態	講義		
科目コード	750158	単位数	1単位	配当学年	4	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山之内 幹、川田 耕太郎、石本 隆士							ICT活 用	○
授業概要	教育実習に対する向き合い方（心構え 服務 他）の指導、お礼状の書き方、ボランティア活動及び事前オリエンテーションの関する事務連絡も含めて行う また模擬授業の時間を5回設け、1人1回ずつは授業を行う。実習が全て終了したら実習報告会を行う。実習報告会には3年生も参加する								
関連する科目	各障害の指導法及び教育課程論								
授業の進め方 と方法	前半は講義（服務 授業計画）、後半は模擬授業（実技）である また最後はまとめとして実習報告会を行う								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション 授業計画 特別支援学校教育実習について 服務について								
授業計画 【第2回】	模擬授業計画及びグルー分け								
授業計画 【第3回】	模擬授業 1								
授業計画 【第4回】	模擬授業 2								
授業計画 【第5回】	模擬授業 3								
授業計画 【第6回】	模擬授業 4								
授業計画 【第7回】	教育実習事前オリエンテーション 資料の配布 お礼状 他								
授業計画 【第8回】	実習報告会の実施（2・3年生も参加） *全ての実習が終了した後、行う								
授業計画 【第9回】	模擬授業予備回								
授業計画 【第10回】	実習報告会予備回								

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	短期間（前半の2～3日間）で、およその児童の実態把握、指導案の作成、査定授業ができるようなスキルを身につける
学位授与の方針 （DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-（2）／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-（2）／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-（3）
授業時間外学習【予習】	指導案（細案）の作成と教具づくり
授業時間外学習【復習】	毎回の模擬授業での反省（レポート）の提出
課題に対する フィードバック	コメントを書いて返却する
評価方法・基準	出席率、授業態度、指導案、模擬授業の内容、レポート、実習報告会（3年生も出席）のプレゼンの内容等、総合的に判断する * 実習要件として本講義は無遅刻・無欠席を原則とする また指導案など提出物の期限を守ること
テキスト	必要に応じてプリント（知的障害の段階表 他）を配布
参考書	特別支援学校学習指導要領
備考	